

4

総合的な学習の時間で、地元の伝統工芸である「焼き物」について調べている青木さんのグループは、「ふるさと焼き物館」で焼き物作りの体験をしたいと考え、担当者とメールのやりとりをしています。次は、青木さんが送信した【二回目のメール】、【担当者からの返信メール】です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

青木さんが送信した【一回目のメール】

宛先: △△△△@△△△△.△△.jp
 件名: 焼き物作りの体験について

2021/05/12

ふるさと焼き物館 御中

初めてメールを差し上げます。
 第一中学校3年の青木太郎と申します。
 私たちは、今、学校の授業で地元の伝統工芸である焼き物について学んでいます。地元の土や製法には、他の焼き物にはない特徴があることにとても興味をもっています。調べていく中で、ふるさと焼き物館で焼き物作りの体験ができることを知り、地元の焼き物についての理解を深めるためにも、実際に作ってみたいと考えました。
 できましたら、6月16日（水）の午後に4名で体験したいのですが、まだ受け付けているコースがあれば教えてください。
 よろしく願いいたします。

第一中学校 青木 太郎

【担当者からの返信メール】

宛先: △△△@△△△△△.△△.jp
 件名: Re: 焼き物作りの体験について

2021/05/13

第一中学校 青木 太郎 様

ふるさと焼き物館の前田です。焼き物に興味をもってくださり大変うれしく思います。ご希望の6月16日（水）の午後は、以下のコースの受付が可能です。

〈Aコース〉粘土を伸ばして板状にし、皿を作ります。
 ①
 〈Bコース〉ろくろ台（回転台）を用いて花瓶を作ります。
 ご希望のコースとそれぞれの参加人数が決まりましたら、メールでお知らせください。どちらのコースも14時から開始しますので、遅れないようにいらっしゃってください。
 なお、地元の土や製法の詳細については、当日ご説明しますが、他にも知りたいことがありましたら、体験中に随時お尋ねになってください。
 ②
 ③
 ご連絡をお待ちしております。

ふるさと焼き物館 前田 花子

宛先:

件名:

2021/05/14

ふるさと焼き物館 前田 花子 様

第一中学校の青木です。ご返信くださりありがとうございます。
希望のコースと人数ですが、Aコース2名、Bコース2名でお願いいたします。当日は開始時刻の10分前に行く予定です。

④

なお,

第一中学校 青木 太郎

一 線部①と線部②の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

二 線部③「随時」の意味として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

1 別のとき

2 次第に

3 少しの間

4 そのときどき

三 線部④「行く」とありますが、「行く」を適切な敬語に書き直し、その敬語の種類を次の1から3までの中から一つ選びなさい。

1 尊敬語

2 謙讓語

3 丁寧語

四 青木さんは、【二回目のメールの下書き】の の部分に、事前に確かめておきたいこととして、次の〈確認事項〉について書こうとしています。あなたならどのように書きますか。書き出しの「なお、」に続けて、相手に失礼のないように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

〈確認事項〉

- ・ 持ち物と服装について
- ・ 写真撮影の許可について

※ 次のページの枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

なお、